

第 30 回支部総会

(令和 4 年度)

日時：令和 5 年 1 月 2 4 日 (火)

名古屋大学 ES ホール・オンライン (ハイブリット)

報 告

第一号報告

令和4年度事業実施状況および執行状況

1. 会議

(1) 支部活動報告会および講演会

開催年月日	令和4年5月31日(火)
場 所	名古屋大学 ES ホール・オンライン
参 加 者	支部活動報告会40名 講演会105名
情報交換会	なし

(2) 第30回支部総会

開催年月日	令和5年 1月24日(火)
場 所	名古屋大学 ES ホール・オンライン
参 加 者	名
情報交換会	なし

(3) 支部執行委員会

回	開催年月日	議 題	場 所	出席者
1	令和4年5月31日	新支部長挨拶、支部執行委員会決議事項、支部総会について、その他	名古屋大学	21名
2	令和4年12月8日	事業報告について、支部執行委員選定について、事業計画・予算計画について、調査研究事業・支部活性化活動について、30周年記念事業について、その他	オンライン	20名

(4) 幹部会

回	開催年月日	議 題	場 所	出席者
1	令和4年4月8日	続・生コンセミナー報告について 支部還元金について 今年度の体制と年間活動について 活動報告会・講演会について 調査研究事業・会員活性化について	オンライン	9名
2	令和4年6月14日	活動報告会について 年間活動について 調査研究事業・会員活性化について 部会活動について	オンライン	9名
3	令和4年8月1日	部会活動について 学生研修会について 調査研究事業・会員活性化公募について	オンライン	9名
4	令和4年10月11日	中間報告について 代議員について 部会活動について 支部総会について 調査研究事業・会員活性化について	オンライン	8名
5	令和4年12月8日	調査研究事業について 部会活動について 次期執行委員について 事業報告・予算執行状況について 支部総会・講演会について	オンライン	9名
6	令和5年1月24日	支部総会・特別講演会について・調査研究事業について	名古屋大学	9名

2. 中部支部会員活性化のための活動

<研究委員会>

研究委員会 継続

① 申請者：岩下健太郎（名城大学）

「中部地域のコンクリート工学の将来像および研究シーズの創出に関する調査研究委員会」

② 申請者：國枝 稔（岐阜大学）

「小規模橋梁を対象としたコンクリート用 DIY 補修のあり方調査研究委員会」

<会員活性化活動>

なし

3. 行事

(1) 講演会

○第1回：支部報告会特別講演会「コンクリートメンテナンスに関する活動」

開催日時：令和4年5月31日（火）、参加者：105名

・東海コンクリート診断士会 山内 昌 氏

「東海コンクリート診断士会の活動」

・インフラメンテナンス国民会議・中部フォーラム 鈴木 正樹 氏

「インフラメンテナンス国民会議・中部フォーラムの活動」

・愛知工業大学 山田 和夫 先生

「非破壊試験法によるコンクリート構造物の検査・診断技術の現状と問題点」

○第2回：支部総会特別講演会、参加者： 名

開催日時：令和5年1月24日（火）

・前田建設工業株式会社 北川 直樹 氏

「日本初の世界標準アリーナ施工」

(2) 試験

◎令和4年度『コンクリート診断士試験』

・開催日時：令和4年7月24日（日）

・開催場所：中京大学5号館

・受験者数：612名

(3) 学生研修会

・開催日時：令和4年9月1日（木）

・研修場所：北陸新幹線敦賀駅から回送線高架橋 日本ピーエス敦賀工場

・参加者数：16名

(4) 現場見学会

- ・開催日時：令和4年10月31日（月）
- ・見学場所：設楽根羽5号橋
- ・参加者数：16名

第二号報告

令和4年度予算執行状況

令和4年4月1日～令和4年12月31日

			(単位：円)
勘定科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(A-B)
1. 経常収益(収入)			
(1) 事業収益			
1) 講演会等収益(見学会含む)	400,000	38,979	361,021
講演講習会費		0	
見学会費		0	
講演会等収益 小計	400,000	38,979	361,021
2) 業務援助報酬(診断士)	400,000	344,800	55,200
事業収益 合計	800,000	383,779	416,221
(2) その他収益			
1) 本部よりの交付金	1,800,000	1,694,960	105,040
2) 懇親会参加費収益	200,000	0	200,000
3) 受取利息	1,000	15	985
4) 雑収益	4,000	0	4,000
5) 本部より年次大会還元金	150,000	150,000	150,000
	(3,850,000)	(3,850,000)	3,850,000
その他収益 合計	2,155,000	1,844,975	310,025
当期合計 (a)	2,955,000	2,228,754	726,246
前期繰越収支差額 (b)	2,939,939	2,939,939	0
収入合計 (c=a+b)	5,894,939	5,168,693	726,246
2. 経常費用(支出)			
(1) 事業費			
1) 講演会等事業費(見学会含む)	850,000	412,926	437,074
2) 調査研究事業費	600,000	0	600,000
3) 会員活性化活動費	200,000	0	200,000
①事業費 合計	1,650,000	412,926	1,237,074
(2) 管理費			
1) 総会費	550,000	6,000	544,000
2) 役員会費	400,000	72,460	327,540
3) 旅費交通費	10,000	0	10,000
4) 通信費	70,000	28,195	41,805
5) 消耗品費	50,000	14,965	35,035
6) 印刷費	100,000	0	100,000
7) 業務委託費	1,100,000	0	1,100,000
8) 借室料	0	0	0
9) 手数料	5,000	4,631	369
10) その他雑費	0	550	-550
②管理費 合計	2,285,000	126,801	2,158,199
(3) 予備費③	0	0	0
当期合計 (d) (①+②+③)	3,935,000	539,727	3,395,273
当期収支差額 (e=a-d)	-980,000	1,689,027	-2,669,027
次期繰越収支差額 (f=c-d)	1,959,939	4,628,966	-2,669,027
支出合計 (d+f)	5,894,939	5,168,693	726,246

検査結果報告書

令和4年度公益社団法人日本コンクリート工学会中部支部の職務執行並びに会計を検査いたしましたところ、適正に執行されていたことを認めます。

令和5年4月 日

検査役 山下 雄三

議 案

第一号議案

支部幹事の選定

- ・支部執行委員の五藤 正樹 氏（中日本高速道路株式会社）の退任にともない、支部執行委員に欠員が生じるため、支部規程第5条に基づいて、令和4年度10月より真田 修 氏（中日本高速道路株式会社）を支部執行委員に選任する。
- ・支部長の中村 光 氏（名古屋大学）の任期満了にともない、支部規程第5条に基づいて、犬飼 敏嗣 氏（岐阜工業高等専門学校）を支部長に選任する。
- ・副支部長の小林孝一 氏（岐阜大学）の任期満了にともない、支部規定第5条に基づいて、瀬古 繁喜 氏（愛知工業大学）を副支部長に選任する。
- ・支部幹事の平岩陸 氏（名城大学）・宮本 一成 氏（鹿島建設）の任期満了にともない、支部規定第5条に基づいて、藤森 繁 氏（大同大学）・野村 朋宏 氏（清水建設）を支部幹事に選任する。
- ・支部執行委員の任期満了にともない、支部規程第5条に基づき、次期執行部候補者について支部執行部候補者推薦委員会委員長より支部長に以下の通り答申があった。
- ・支部規程第5条に基づき、支部執行委員を約半数交代することとする。
- ・今期退任する支部執行委員は次の通りである。
 - 石川 裕夏 （福井宇部生コンクリート）
 - 伊藤 睦 （中部大学）
 - 岡崎 光信 （昭和コンクリート工業）
 - 佐藤 正俊 （中部電力）
 - 鷺見 高典 （名古屋高速道路公社）
 - 野村 朋宏 （清水建設）
 - 日比野 陽 （名古屋大学）
 - 藤森 繁 （大同大学）
 - 湯浅 幸久 （三重県生コンクリート工業組合）
- ・次期支部執行委員を次の通り推薦する。
 - 案浦 隆通 （UBE 三菱セメント）
 - 伊藤 洋介 （名古屋工業大学）
 - 岩下 健太郎 （名城大学）
 - 河合 逸希 （名古屋生コンクリート協同組合）
 - 桑野 昌晴 （三井住友建設）
 - 高田 浩夫 （岐阜県生コンクリート工業組合）
 - 高橋 之 （大同大学）

竹中 秀樹 (安部日鋼工業)
西田 孝弘 (静岡理工科大学)
野村 英一 (東海旅客鉄道)
宮田 政佳 (石川県生コンクリート工業組合)

令和5年 1月24日現在

公益社団法人日本コンクリート工学会中部支部 令和5年度支部執行委員名簿
(案)

(敬称略) (順不同)

支 部 長	犬飼 敏嗣	(岐阜工業高等専門学校建築学科)
副 支 部 長	瀬古 繁喜	(愛知工業大学工学部建築学科)
支 部 幹 事	勝山 正彦	(愛知県生コンクリート工業組合)
〃	国枝 稔	(岐阜大学工学部社会基盤工学科)
〃	野村 朋宏	(清水建設)
〃	藤森 繁	(大同大学工学部建築学科)

支部執行委員 (令和4年・5年度)

〃	青木 治子	(日本ピーエス)
〃	磯 雅人	(福井大学工学部建築・都市環境工学科)
〃	岩月 栄治	(愛知工業大学工学部土木工学科)
〃	小玉 淳司	(竹本油脂)
〃	真田 修	(中日本高速道路)
〃	田中 泰司	(金沢工業大学工学部環境土木工学科)
〃	澤瀬 博	(静岡県生コンクリート工業組合)
〃	丸田 誠	(静岡理工科大学工学部建築学科)
〃	鰐淵 浩司	(福井県生コンクリート工業組合)

支部執行委員 (令和5年・6年度)

〃	案浦 隆通	(UBE 三菱セメント)
〃	伊藤 洋介	(名古屋工業大学建築・デザイン分野)
〃	岩下 健太郎	(名城大学理工学部社会基盤デザイン工学科)
〃	河合 逸希	(名古屋生コンクリート協同組合)
〃	桑野 昌晴	(三井住友建設)
〃	高田 浩夫	(岐阜県生コンクリート工業組合)
〃	高橋 之	(大同大学工学部建築学科)
〃	竹中 秀樹	(安部日鋼工業)
〃	西田 孝弘	(静岡理工科大学理工学部土木工学科)
〃	野村 英一	(東海旅客鉄道)
〃	宮田 政佳	(石川県生コンクリート工業組合)

顧 問	中村 光	(名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻)
-----	------	-----------------------

検 査 役	山下 雄三	(住友大阪セメント)
-------	-------	------------

第二号議案

令和5年度事業計画

1. 会議

- ・支部総会 1回：令和6年1月頃
- ・支部執行委員会 2回：令和5年5月頃
令和5年12月頃
- ・幹部会 7回：①令和5年4月頃
2回目以降の幹部会の日時、場所などは未定
- ・部会会議 随時

2. 調査研究事業費のための活動

<研究委員会>

- ・新規公募 2件
- ・活動期間延長 1件：2023年9月末（小規模橋梁を対象としたコンクリート用DIY補修のあり方調査研究委員会）

<会員活性化活動>

- ・新規公募 2件

3. 行事

(1) 活動報告会および講演会

開催日時：令和5年5月頃

開催場所：未定

(2) 講演会

開催日時、開催場所：未定

(3) 現場見学会

開催日時、開催場所：未定

(4) 学生研修会

開催日時、開催場所：未定

(5) 支部総会および講演会

開催日時：令和6年1月頃

開催場所：未定

(6) 30周年記念事業

開催日時：未定

開催場所：未定

(7) 試験

1回：令和5年7月23日（日）

令和5年度『コンクリート診断士試験』（場所未定）

第三号議案

令和5年度収支予算

収支予算書（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

			(単位：円)
勘定科目	予算額(A)	前年予算(B)	増減(A-B)
収入の部			
事業収益			
事業収益			
講演会等収益（見学会含む）	400,000	400,000	0
業務援助報酬（診断士）	400,000	400,000	0
その他収益			
本部よりの交付金	1,800,000	1,800,000	0
懇親会参加費収益	200,000	200,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	4,000	4,000	0
本部よりの年次大会還元金	1,000,000	150,000	850,000
当期合計 (a)	3,805,000	2,955,000	850,000
前期繰越収支差額 (b)	8,331,966	4,285,753	4,046,213
合計 (a+b)	12,136,966	7,240,753	4,896,213
支出の部			
事業費			
講演会等事業費（見学会含む）	1,800,000	850,000	950,000
調査研究事業費	400,000	600,000	(200,000)
会員活性化活動費	200,000	200,000	0
事業費合計	(2,400,000)	(1,650,000)	750,000
管理費			
総会費	550,000	550,000	0
役員会費	400,000	400,000	0
旅費交通費	10,000	10,000	0
通信費	70,000	70,000	0
消耗品費	50,000	50,000	0
印刷費	100,000	100,000	0
給料手当	1,100,000	1,100,000	0
借室料	0	0	0
手数料	5,000	5,000	0
その他雑費	7,451,966	3,305,753	4,146,213
管理費合計	(9,736,966)	(5,590,753)	4,146,213
予備費	0	0	0
合計	12,136,966	7,240,753	4,896,213

予算額の前期繰越収支差額およびその他雑費の中には、年次大会還元金残(2,700,000円) および本部預託金(700,000円)を含む